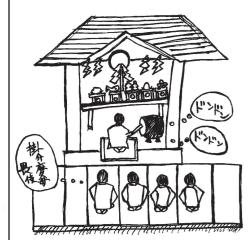


第5号 "お犬講" ⑩



御岳山には、古来より武蔵御嶽神社の信仰を守り、神社参拝に訪れる人々の世話をする御師の集落がある。そこでは、「お犬講」とか「月待ち」とも呼ばれる御師の集まりが受け継がれている。

お犬講の起こりは定かではないが、この名称は武蔵御嶽神社の神使で犬の祖先で もある狼「大口真神」を祀ることに由来していると言われている。

山上の御師が、毎月15日夜8時頃御師の家に集まり、内神前に並び祈祷を行う。 「祓詞」「神財祝詞」「大祓詞」の三種の祝詞を唱之、その家の繁栄を神前に祈り 捧げる。山上には、御師の家は二十数軒あり、順番に行われている。祈祷の後は、 皆が集まるため情報交換の場でもあったようだ。以前は、御師の家へお米をもち寄っていたが現在は行われなくなった。

先人から受け継がれてきたお犬講は、時代と共に少しずつ形が変わってきている。現在、御師だけで行われる唯一の講であり、毎月御師が集い、その家のためにに祈りを捧げる「お犬講」を後世へと伝え続けて欲しい。

御岳山でちょい

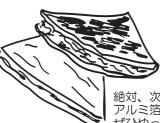
アル8館で ホットサンドの

ちまたではホットサンドが流行っているらしい。 こんがりベーコン、トマトにチーズ・・・好きな具材をパンにはさみ、ホットサンドメーカーでぎゅっと、そしてバーナーでこんがり焼く。 ホッカホッカ、お手軽でとっても美味しい。

ただし、ホットサンドメーカーがちょいとかさ張る。

山登りの荷物は極力少なくしたいのが本音・・・

そこで強い味方が登場。いつも家で使っている「アルミ箔」。実はこれが使える。



絶対、次の山登りが楽しくなる。 アルミ箔でホットサンド、 ぜひやってみて!

具材をバナナとチョコにすれば、 チョコバナナホットサンドに。 3 時のおやつにもオススメ。



・アルミ箔

- 食パン
- お好みの具材
- レトルトのミートソースやカレー、 チーズ、生トマト

★アイデアは無限大

作り方

- ① アルミ箔を、食パンの長さの2倍くらいに切り、食パンを乗せる。
- ② お好みの具材を乗せ、もう一枚の食パンではさむ。
- ③ アルミ箔で包み込む (ぎゅっと押しながら包み込むのがコツ)。
- ④ フライパンで、引っくり返しながら焼く (フライ返しで優しく押しながら)。
- ⑤3~5分焼けば、出来上がり。

標高929mの御岳山より 929 (くにく) のつぶやき .

解説員人生の中で、最もムササビを見た年だった。そのたび、新たな発見や驚きがあり、ますますムササビの虜になった。御岳山のムササビを一言で言うなら、警戒心がうすい。野生動物なのに大丈夫なの?と、思わず心配してしまうほどリラックスした姿を見せてくれる。それだけ、居心地が良いのだろうか。これからも、ムササビが当たり前のように見られる、そしてムササビの棲みやすい御岳山であり続けられるようにしていきたい。



御岳ビジターセンター

〒198-0175 東京都青梅市御岳山38-5

制作・発行 開館(9:00~16:30) 休館(月曜日 ※祝日の場合は翌日)

TEL 0428-78-9363 FAX 0428-78-9445

HP http://mitakevc929.ec-net.jp/ 2016年11月1日 第5号

2016年 秋号





一歩足を踏み入れると そこは別世界 ツガやモミの巨樹が立ち並ぶ 御岳山でも数少ない原生の森 神々が宿るこの森は 神苑の森と名付けられ 神域であるがゆえに 不伐の森として守られてきた 秋 小道の脇を 赤く光るミヤマシキミの実が 杜の奥へといざなう





解説員の間では、ムササビは"チョー"がつくほど身近な動物。

だけど、その生活は、まだまだ謎も多い。

そこで、解説員がムササビのくらしを、こっそりのぞきみ。

すると、「あんなムササビ」や「こんなムササビ」が…。

今回は、解説員が発見した、

ムササビの"エピソード"を ご紹介します。

恋は盲目





解説員 みやちゃん

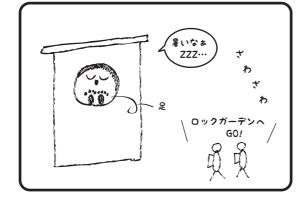
下見のため、ムササビを観察しているとメスを めぐるオス同士のバトルが、僕の目の前で始 まった。鳴き合い威嚇したり、オス同士が追い かけあったり。恋をすると、周りが見えなくな るのは人もムササビも同じなんだなぁ。

ちなみに、翌日のイベント本番では、全く見ら れず(泣)。/僕らの恋の季節は、

初夏と冬 いとしのサビーちゃん 待っててね!

リラックス ×3



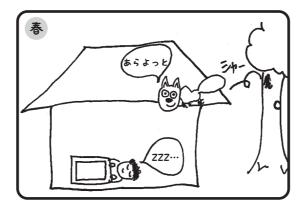




解説員 つっぴー

ゴールデンウィーク、たくさんの人が行き かう中、巣箱からムササビのしっぽが出て いてビックリ。またある日は、足だけが出 ていたことも。集落にすむムササビは、とっ てもリラックスしているよ。山の人が温か く見守ってくれているから、安心して暮ら せるんだね。

ひとつ屋根の下







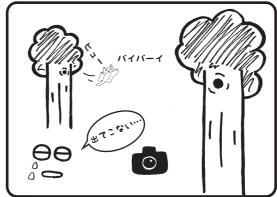
解説員 ばばちゃん

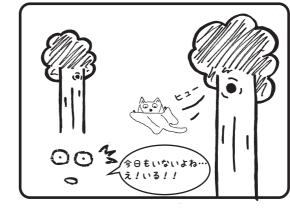
茅葺屋根の宿坊が、僕の家。 夜中、心地よく寝ていると天井裏から 「ドンドン」「ドッターン」って音がするんだ。 夏には、足音が増えることも。 子育て中の母とその子どもたち? おかげで僕は、睡眠不足。 ムササビさん、棲むのは良いけど、 もう少し静かにしてよね…。

, 御岳山では、木の洞よりも 人気物件なんだ!

今日は、いる?いない?





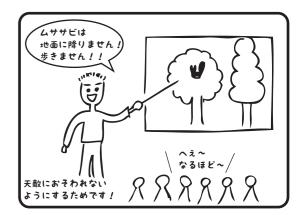


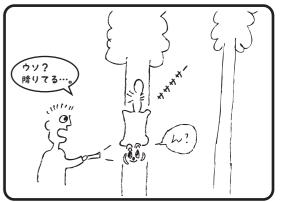
解説員 だいちゃん

滑空が見える巣穴を見つけた僕。 3カ月にわたり調べてみた。 結果は、見えたことも多かったが、 見えないことも。 ムササビに上手くまかれる僕だった。 う一悔しい。



聞いてないよ (泣)









解説員 つっぴー

百聞は一見にしかず。

とある日、下向きに木を降りるムササビ を初めて見てビックリした。しかもけっ こう器用に。またある日、車を運転して いると、道の真ん中を動物が歩いていた。 タヌキと思いよく見たら、なんとムササ ビだった。あり得ないと思っていたこと が、じつは当たり前のことだったりして、 と思う今日この頃。